

5月 給食だより

令和6年5月
葛飾商業・本所工科高校グループ

新年度が始まり一か月が経ちましたが、みなさんは新しい生活に慣れましたか。
5月は、疲れが出やすく、体調の変化が起きやすい時期でもあります。毎日元気に過ごせるように、バランスのとれた食事と十分な睡眠をとるように心がけましょう。

～今月のテーマは「学校給食について」です～

学校給食は、「学校給食法」という法律に基づいて実施されています。

学校給食は、学校で食べる“食事”ということだけでなく、健康の増進・体位の向上を図ると同時に、将来にわたって健康な生活を送ることができるように、食に関する正しい知識と望ましい食習慣を身につけるための「教材」の役割を担っています。

学校給食には次の7つが目標として掲げられています。（「学校給食法」第2条より）

学校給食の

7つの目標

1. 適切な栄養の摂取による健康の保持増進を図ること



2. 日常生活における食事について正しい理解を深め、健全な食生活を営むことができる判断力を培い、及び望ましい食習慣を養うこと

3. 学校生活を豊かにし、明るい社交性及び協同の精神を養うこと



4. 食生活が自然の恩恵の上に成り立つものであることについての理解を深め、生命及び自然を尊重する精神並びに環境の保全に寄与する態度を養うこと



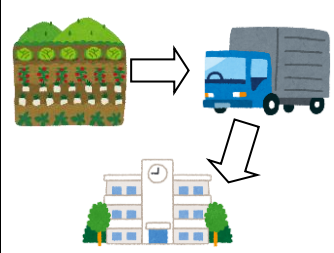
5. 食生活が食にかかわる人々の様々な活動に支えられていることについての理解を深め、勤労を重んずる態度を養うこと



6. わが国や各地域の優れた伝統的な食文化についての理解を深めること



7. 食料の生産、流通及び消費について、正しい理解に導くこと



5/5



端午の



節句

別名「菖蒲の節句」ともいい、菖蒲湯に入って厄をはらい、かしわもちやちまきを食べて、男の子の健やかな成長と幸せを願います。中国から伝わった厄よけの行事がもとになり、「菖蒲」が「尚武・勝負」に通じることから、江戸時代に男の子の節句となりました。

